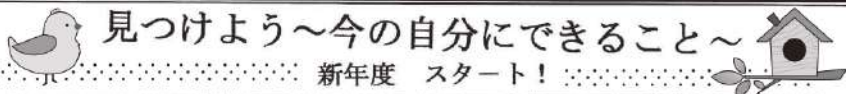


ふれあいひろば

松川町社会福祉協議会 TEL 0265-36-3778 編集・発行 ボランティア連絡会 編集部

*ボランティアだよりは皆様からご協力いただいた共同募金配分金で発行しています。



新年度 スタート!

ハーモニーコンサート



花てまりクラブ

ボランティア連絡会では、年度末にあたり、3月30日に総会を予定しておりましたが新型コロナウイルス予防のため、書面議決により総会に替えさせて頂きました。役員改選の時期ではありましたが、引き続きお受けする事となりました。宣しくお願い致します。

どのボランティアグループも、会員の高令化、減少が悩みのタネですが「できる人が、できる時に、できる事を」これがボランティアの基と先日の集会でも学んできました。ボランティアさん同士の交流、又どんなボランティアがあるのか、知る機会を昨年初めて「まっかわワンダーランド」を開催しました。今年度も開催予定ですので、ぜひ参加して頂き「これならできそう」「この時間ならできるかも」とボランティアのきっかけになればと思います。

皆様のご協力をお願い致します。 ボランティア連絡会 会長 佐々木 孝子



いつもの年ならこの時期には、実行委員での下見や打ち合わせも終わって、皆さんの手元にお誘いのお知らせが届くころでしょうが、今年は思いもよらない新型コロナウイルスの流行により、レングッツジのバスハイクも中止せざるをえなくなりました。
毎年楽しみに参加して下さる皆さんとお会いできないのは大変残念ですが、きつと来年はもつと明るい年になって、楽しいバスハイクができることを願っています。
レングッツジの会

レングッツジのバスハイク 中止のお知らせ ...来年こそは...

ボランティア活動保険 加入申し込み受付中!

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中におけるさまざまな事故によるケガや損害賠償を補償する保険です。活動中の方が一事故に備え、ボランティア活動を行う際は保険の加入をおすすめします。

- ★補償期間(保険期間) 令和2年4月1日(水)～令和3年3月31日(水)まで
- ★保険料 基本プラン 350円
- *途中加入もできます 天災・地震補償プラン 500円

【お問い合わせ先】松川町社会福祉協議会 地域ボランティアセンター 電話: 36-3778



期 間: 6月1日(月)～7月1日(水)

募 集 方 法: 福祉を考える会運営委員会参加団体と、松川町社会福祉協議会で受付を行います。ご家庭で空き缶やビンにたまっている一円玉をいづれかまでお持ちいただければ幸いです。

ほーい元気? ...コロナ余談

新たな希望を胸に迎えた「丸輪の年」。豊穡の兆しとされる雪も降らないままに冬が去り、さあこれからと張り切ったのも束の間、全世界に広がった感染症の脅威は、政治、経済、文化そして私達の日常生活にも暗い影をおとしている。年度切り替えの時期とも重なって、各種団体における会合やら、イベントも中止や延期、縮小を余儀なくされ、自粛の呼びかけも再三にわたってなされ、楽しみにしていたお祭りやら、お花見行事も、教ある秘の名所も入場制限や閉鎖となり、空撮による映像を淋しく眺める春となってしまった。

抑鬱(抑鬱)コロナとは、太陽の周囲をとりまく薄いガスで、皆既日食の際青白く冠状に光って見えるもので、悩ましいウイルスの形状がコロナに似ていることから名付けられたものだが...。「新型コロナウイルス」と聞いて車の名前を思い起した方もいるのでは。半世紀以上前の昭和の時代、トヨタが誇る数々の車の中で、3こと呼ばれたクラウン、カローラと共に高度経済成長を続ける日本を象徴する名前を冠した「新型コロナウイルス」。そのコロナが我が家にやって来た日の感動は、今でも鮮やかによみがえる。その後の車社会の進展と繁栄に奇号し輝かしい歴史を刻んできた車名が、今や人類の仇として恐怖の象徴と化してしまった現実には、なんともやりきれない思いがつのる毎日である。

かつて時代の先端を走り続けたコロナ、この難局を切り抜けた光には、必ずやご希望の光しとなって戻ってきてくれる事をひたすら祈り続ける。



北島正隆

☆こども福祉教室「あいむ」

☆“あいむは助け合う心を育てるきっかけづくり”

あいむは松川町内の小中学生を対象にして、「福祉」と「松川町」に目を向けた活動をしています。平成7年から始まり、今までに延べ600名ほどが受講しました。あいむの名称は、相手の幸せのためにつくす『愛』と温かい気持ちと大きな『夢』を持つ、という想いから決まりました。

昨年度は17名の児童が参加しました。5月は車椅子で町内を周り、道路や信号公共施設の使いやすさや、スーパーでの買い物を車椅子に乗ったり、押したりしながら探検し、最後は工夫がされている箇所や危険箇所をマップにまとめました。11月は、障がい者と一緒に東京ディズニーランドへ出かけました。障がいのある方のお手伝いをしたり、パーク内のサービスを利用して、障がいのある方も一緒に楽しめるようにコースを決めました。他にもデイキャンプやお餅つきなど年6回の活動を行いました。

これからも、松川町が高齢者も障がいがあっても、共に助け合って生きる地域とするため、児童期から様々な体験を通して、共に考え福祉の心を育てるきっかけとなるように、あいむを続けていきたいと思っております。



◀車いすで松川町を探検！
車いすに乗っている人にとって「点字ブロック」はどんな存在かな？



▶みんなで協力してもちつき！

井上陽水風コンサート

去年の12月21日(土)、松川町社会福祉センター多目的ホールにて、井上陽水風コンサートが行なわれました。会場には、大きなクリスマスツリーの絵が飾られコンサートを盛りたてていました。

前座に杜協ウクレレ同好会の皆様でのクリスマスにちなんだっきよしこの夜、赤鼻のトナカイが演奏されました。続いて杜協職員2名のギター演奏がありました。

さてメインの井上陽水さん登場…ヒット曲を披露してくれました。本名中川正秀さんと言われ歌謡方面で活躍されています。約2時間があっという間に過ぎました。

ハーマニーコンサート実行委員も前期後期者になり活動が鈍っています。次回いつになりますか、お楽しみに。

ハーマニーコンサート代表

増野 田中



みんな遊びに来てね

子育て支援センターあひま

子育て支援センターあひまは主に乳幼児の3歳を持つ親子の皆さんが気楽に集い、交流を図りながら子育ての悩みを相談し合ったり、情報交換ができる場所です。

広いお部屋の中では、トランポリンやすべり台、おままごとや車のおもちゃなど、新しいおもちゃも入れながら小さいお子さんからちよっとお兄さんお姉さんまで楽しめるようになっていきます。広い庭もあるので外で思い切り体を動かして遊ぶこともできます。畑では真っ赤なトマトやたまごなどみんなで育てた野菜の収穫体験ができたり、季節に合わせた楽しいイベントも盛りだくさんです。

現在はコロナウイルス感染拡大防止のためイベントなどは中止ですが状況を見ながら再開していけたらと思っています。どうぞお出掛けください。お待ちしております。

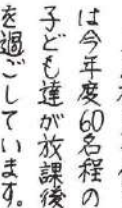


先生たちは心配です

名子児童館



上片桐児童館



二日でも早く

入学式の翌週から二度目の臨時休校が始まった。最初の臨時休校の時には、単に学校が休みになって嬉しいと言う児童もいたが、二度目ともなると感染への不安の声も聞かれた。三月の臨時休校も春休みでは、朝から普段の三分の一30人程の児童が来館。遊び場もゆとりをもってすごせ、自主的に手伝いをしてくれたり児童たちの気持ちにもゆとりが持てた。ケガやケンカが減り仲良く遊べていたように思う。換気や館内の消毒、個々の予防をしても、入口密度の高い児童館では児童たちが感染してしまわないか、とても心配です。



上片桐児童館では今年度60名程の子ども達が放課後を過ごしています。館内ではブロックやオセロ、外では一輪車や砂遊び等をしてお迎えを待ちます。

昨十月の移転以降、こども食堂に加えて昼間のカフェやフリースペースの開放等を始め、足を運んで下さる方も増えてきました。「子ども達のために」と温かい心配りをくださる地域の方の多さにも驚きと感謝の毎日です。

新型コロナウイルスの影響で、残念ながら現在は事業を一部休止していますが、その代わりに手作りマスクを製作し、必要な方に届くようにと新たな活動を始めています。共にはぐくみ一人ではぐれない地域のネットワーク作りを目指し、地道に進んでいけたらと思います。

出来ることを

「ソツソツと」

NPO法人HUG 篠田 阿依